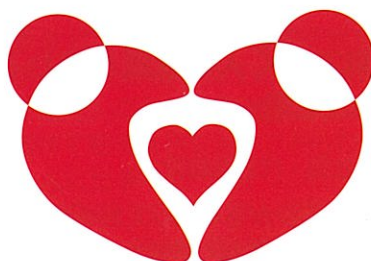


企業内人権教育啓発誌

妙蓮

みょうれん

Vol. **30**
2020
1月発行



守山市企業内人権教育推進協議会シンボルマーク

守山市企業内人権教育推進協議会

編集発行人 中塚 宗浩

<http://www.usennet.ne.jp/~mori-kjk/>

❖ 第44回守山市人権・同和教育研究大会報告

第3分科会 ～人権問題に関する学習・啓発～

日時 令和元年8月24日(土) 9時～11時30分

場所 守山市立図書館 多目的ホール

提案テーマ 差別問題解決に向けた企業における取組について

提案発表者 上野 将嗣 さん(旭化成株式会社 守山製造所 守山総務部)

旭化成株式会社のCSRの取り組みについてご報告いただきました。また障害者雇用に関して同社の特例子会社である「株式会社旭化成アビリティ社」の取り組みをご紹介いただきました。障害を持つ社員の負担を軽減出来るように、設備を充実させる以外にも、日々の声掛けや定期的な面談により社員が抱える不安や悩みを取り除くことを大切にされていることがよくわかりました。また、雇用の定着のために同社では、社員一人ひとりが相手のことを理解しようとする姿勢を持つよう努力されておられました。発表後のグループ討議では、いろいろな方と話し合うことで、参加者一人ひとりが自らの考えの偏りに気付いたり、また障害のある方について考える機会となりました。



❖ 第6回事業所内人権教育公正採用研修会報告

日時 令和元年8月28日(水) 13時30分～15時

場所 守山市コミュニティ防災センター 1階 研修室

参加者 42社46名

演題 「進路保障と人権」

講師 横井川 貴哉 さん(滋賀県進路保障推進協議会 事務局長)

採用選考での不適正質問について、一つ一つ事例も踏まえながら丁寧にお話しいただきました。「事前に質問項目を設定しておく」、「面接は複数名で行う」など、公正な採用選考を実施するためには十分な準備と打ち合わせが必要であることをお話しいただきました。採用選考について認識を深めることができる内容でした。



アンケート
より抜粋

- 面接での質問内容など、再度見直すきっかけになりました。
- 具体的な例を挙げながら進めていただけたので、理解しやすく良かったです。

❖ 第42回事業所内公正採用選考・人権啓発担当者研修会報告

日時 令和元年10月9日(水) 13時30分～15時30分

場所 守山市コミュニティ防災センター 1階 研修室

参加者 34社38名

演題 「コミュニケーション次第で働く人の意識が変わる！」
～カジュアルコーチングの活用～

講師 栗栖 佳子 さん(株式会社宙 代表取締役)

研修会は、ペアワーク、グループディスカッションが多く取り入れられた参加型の研修会でした。対話の時間を多くとることで、お互いの情報と感情を共有し、相手が安心して話せる雰囲気グループディスカッションとなりました。話しやすい職場の雰囲気が組織を明るくし、活性化するというコミュニケーションの大切さを学ぶ内容でした。



アンケート
より抜粋

- 明るい気持ちになれる研修でした。
- あっという間に研修が終わりました。分かりやすく負担にならず、家庭や会社・仕事ですぐに活かせる内容でした。

❖ 人権学習の取り組み

● 日本VIAM株式会社

日本VIAM株式会社は2007年に設立した自動車用純正フロアマットの製造・輸入販売を行っている日本バイリーングループの企業です。アメリカ、メキシコ、ドイツ、中国、タイに関係会社があり、グループとしてグローバルな活動を行っています。

当社は入社時に社会人・企業人としての行動規範（CSR、コンプライアンス、人権）に関する冊子を用いて、時間をかけて研修を行い、本質を理解させています。さらに、定期的にコンプライアンス研修を実施したり、滋賀県発行の人権に関する冊子を利用し、積極的な人権教育を推進しています。

昨今の大きなテーマである働き方改革にも積極的に取り組み、ノー残業デーの推進や育児支援制度を利用しやすい職場の雰囲気づくりなども行い、その結果、男性従業員の育児時短勤務も実現できました。また、社員の働き方見直しのため、残業、有給休暇管理のシステム化を図り、目に見える管理体制を整え、残業削減、有給休暇取得率向上を目指しています。

福利厚生面では、年末に従業員全員に呼びかけ忘年会を実施しています。豪華景品を用意したゲームなどを行い、従業員の親睦を深める機会をつくっています。

そのような中で、喫緊の課題としては、グローバル展開の拡大に伴い、英語を使用する機会も増えているため、従業員の英語力向上です。現在試行錯誤しながらいろいろなプログラムを参考に英語力向上プログラム導入を検討中です。また、2020年4月から全面施行される受動喫煙対策法に対しても取り組んでおり、受動喫煙をなくすとともに喫煙者の健康増進について積極的に活動しています。



● ヒラテック株式会社

ヒラテック株式会社は、2014年9月11日に設立し、2017年7月に守山市今市町から、現在の欲賀町に移転しました。事業内容は、半導体洗浄装置の部品加工を行っており、テフロン溶接加工・PFAチューブ加工・機械加工を主に行っております。当社は高い技術力を持ったこの技術者たちを企業の財産、いわゆる「人財」として捉えており、自社だけでなく滋賀県のものづくりを支えていけるような若手技術者の育成を目指して日々の「技術指導」に取り組んでおります。

人権啓発の取り組みとして、企業内人権教育啓発誌「妙蓮」の回覧や、食堂の掲示板には、身近に人権について意識してもらえそうなポスターやイラストを掲示し、社員の人権意識の向上に努めております。また、人権関係でトラブルが発生した際は、すぐにミーティングを行い、迅速な対応に努めております。

その他の取り組みとして、技術者に女性が少ないことから、女性の応募を進め、均等な待遇の確保・ハラスメント教育などを行い、女性でも働きやすいと思ってもらえる環境を整備しております。外国人労働者は、現在4名のベトナムの方が正社員で長期間働いています。言葉の壁はあるものの勤勉で、日本の文化や生活に積極的に歩み寄る姿勢があります。週末はみんなでご飯を食べ親睦を深めるなど、アットホームな職場の雰囲気づくりに努めています。

今後も共に働く仲間だけではなく、関わりのあるすべての人に思いやりを持ち、ものづくりに携わることによりやりがいを感じながら、生涯、安心して働ける職場作りに努めてまいります。



❖ 現地視察研修会報告

日時 令和元年11月21日(木) 8時～17時

研修先 オムロン京都太陽株式会社・金閣寺・ツラッティ千本

参加者 会員9名 事務局4名

研修内容 午前：オムロン京都太陽株式会社工場見学（障がい者雇用の現状）
午後：金閣寺と京都市人権資料展示施設「ツラッティ千本」を巡る

昨年度に引き続き、野洲市企業人権啓発推進協議会と合同で視察研修を実施しました。オムロン京都太陽株式会社では実際に障害のある方が働いている工場内を見学させていただき、「品質を守る」、「事故を防ぐ」、「働く人の負担を軽減する」ために障害のある方も含めて、日々皆で職場環境の改善に向けて知恵を出し合っておられました。当日の講師の方の「仕事に人を付けるのではなく、人に仕事を付ける。だから当社は採用の門戸が広い。」という言葉が非常に印象的でした。午後からは世界人権問題研究センターの人権ボランティアガイドさんと共に金閣寺、ツラッティ千本を巡りました。世界遺産である金閣寺の世界観を作り上げている庭園は、当時の社会の中で差別を受けていた方が関わって作り上げたという歴史を知るとともに、ツラッティ千本では千本地域の被差別部落民が同和問題解決に向けて取り組んできた活動の歴史について学ぶことが出来ました。正しく歴史を学ぶことが部落差別解消に向けた取り組みにつながっていくと感じました。



アンケート
より抜粋

- 作業改善を障害者の目線で取り組みされているところが良かった。
- ガイドさんと巡って知らなかった人権の歴史を知ることができた。

❖ 外部研修参加の報告

● 第63回滋賀県人権教育研究大会

日時 令和元年10月19日(土)
10時～15時40分

場所 栗東芸術文化会館さくら

記念講演 「このまちが好きだから
～被差別の歴史をもつまちに生まれて～」

講師 藤尾 まさよ さん
(崇仁発信実行委員会 代表)

● 人権尊重と部落解放をめざす県民のつどい

日時 令和元年12月8日(日)
10時～15時

場所 滋賀県立文化産業交流会館(米原市)

記念講演 「出張! ゴルゴ塾 命の授業」

講師 ゴルゴ 松本 さん(お笑い芸人TIM)

次年度役員改選について

平成30年度・平成31(令和元)年度の役員の皆様お疲れ様でした。令和2年度より輪番制4期に入り、役員改選となります。何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

入会のご案内

「守山市企業内人権教育推進協議会」では、企業の経営者や従業員の皆さんが、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題に対する正しい理解と認識を深め、明るい職場づくりを目指して、市内の企業・事業所が共に学んでいこうと様々な活動に取り組んでいます。

活動にご賛同いただき、一緒に活動していただく企業を募集しています。

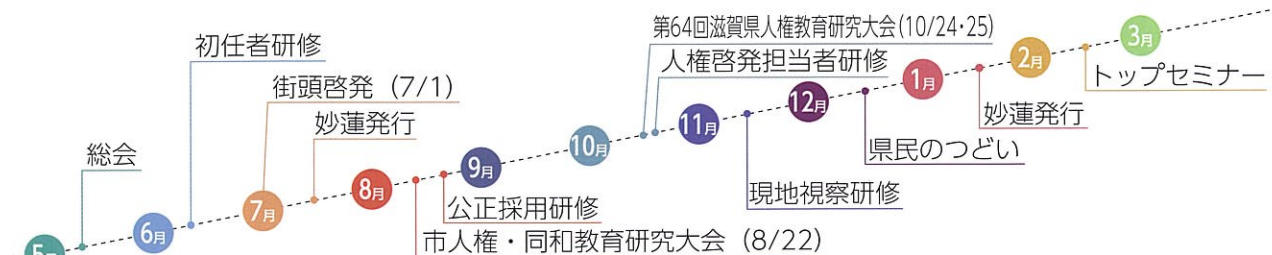
問い合わせ先

守山市企業内人権教育推進協議会事務局(守山市役所 商工観光課内)
TEL 077-582-1131 FAX 077-582-1166



事務局からのお知らせ

守山市企業内人権教育推進協議会では、年間を通して様々な研修会等事業を実施しています。令和2年度事業につきましても、下記のとおり計画を予定していますので、積極的なご参加をお願いします。



※スケジュールは変更になることがあります。

❖ 今後の行事予定

● 第34回トップセミナー

日時 令和2年2月19日(水)
13時30分～15時30分

場所 守山市コミュニティ防災センター

演題 「激変する社会と新たな人権課題
—IT革命と部落差別解消推進法施行をふまえて—」

講師 北口 末広 さん
(近畿大学人間問題研究所 教授)

みなさまのご参加をお待ちしています。

新しい人権啓発DVDのお知らせ

「公正な採用選考が企業にもたらすもの」

(DVD25分)

公正な採用選考の意義や、公正さをいかに守っていくかなどについて具体的な事例をふんだんに盛り込み、企業の採用担当者の目線でわかりやすく解説。



「元気な職場をつくるメンタルヘルス6」

第1巻 ストレス・コーピングによるセルフケア
～ストレスに上手に対処する方法～

(DVD26分)

ストレス対処(コーピング)の仕方で、メンタルヘルスが良くも悪くもなる例を、二人の実写ドラマを通して紹介。



企業・事業所内での人権啓発に是非ご活用ください。